

操作説明書 脱水洗濯機

QuickWash QWC
Obutsu mini
タイプ W.55.H



Electrolux
PROFESSIONAL

安全上のご注意

- ◎ 必ずご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みいただき、正しくお使い下さい。
- ◎ ここに示した注意事項は

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度ごとに「警告」、「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守って下さい。

絵表示についての詳しい説明は下記のとおりです。内容をよく理解してから本文をお読み下さい。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



△ 記号は、注意すべき内容を告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は発火注意）が描かれています。



⊘ 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



● 記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は特定しない一般的な使用者の行為の強制）が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

オーナーの方へ

- ◎ 「安全上の注意」の中でご使用になる方への項目は、製品にも注意ラベルで表示してあります。お客様や他の人々への危害や損害を未然に防止するため、注意事項を守ってお使いいただけるよう管理・指導をしてください。
- ◎ 製品に表示している注意ラベルが破れたりはがれた場合は、お買い上げの販売店で新しい注意ラベルをお求めいただき、必ず貼り替えてください。



警告

引火物を洗濯機の中に入れない

灯油、カソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどをドラムの中に入れたり、それらの付着したおしめを洗濯したりしないでください。
爆発や火災のおそれがあります。



ドラムの中には入らない

ドアは一旦閉めるとドラム内部からは開くことができません。また運転中はドアがロックし、外からも開きません。特に子供によるいたずらに注意し、子供だけで操作したり、ドラム内に入って遊んだりすることがないようにしてください。



警告

フロントパネル、リアパネル、 トップパネルを開いたまま 運転しない



フロントパネル、リアパネル、およびトップパネルを開いたまま運転すると可動部や回転部に触れ、けがをするおそれや故障の原因となります。

操作パネルに水をかけない



操作パネルには、水をかけたり、濡れた手で触れたりしないでください。感電や漏電による火災のおそれがあります。

点検やお手入れを行うときは



機械の点検やお手入れを行うときは、必ず電源を切ってから行って下さい。感電や回転部、振動部への接触によるけがのおそれがあります。

湿気の多い場所では漏電遮断器を必ず取り付ける



湿気や水気のある場所に据え付けるときは、漏電遮断器を必ず取り付けてください。故障や漏電した場合、感電するおそれがあります。

屋外には設置しない

この洗濯機は室内用です、屋外で風雨にさらされる場所に置くと、感電や故障の原因となるので、必ず室内に設置してください。



アースは確実に取り付ける



万一の感電や落雷時における事故防止および制御回路の耐ノイズ性を向上させるために、必ず本洗濯機専用のアースを設けてください。工事は接地工事についての指示に従ってください。



分解や改造はしない

自分で絶対に分解や改造はしないでください。感電やショートによる火災、また異常動作によるけがのおそれがあります。



洗濯機を廃棄するときは



洗濯機を廃棄される場合は、子供のいたずらによるとじ込め事故防止のため、前面のドアを取り外してください。産業廃棄物処理指定業者へ廃棄を依頼してください。

電源

電源(プラグ)が正しく差し込まれているか確認してください。



本製品は水洗い用です



揮発性、また可燃性の液体を含む柔軟剤及びドライクリーニング用溶剤は使用しないでください。

警告

衣類のはみ出しに注意

衣類を入れるときは、ドアに衣類をはさんだままにならないように注意してください。水漏れの原因になります。



ドア用ロック装置は短絡しない

絶対にドア用ロック装置は短絡しないでください。異常動作によるけがのおそれがあります。



注意

冬場、凍結のおそれがあるときは

給水ホース内から水を抜き、凍結によるホース破損を防止してください。ホースが破損すると水漏れが生じ、感電や漏電がおこるおそれがあります。



水漏れが生じた場合、補修する

本製品から水漏れが生じた場合、すぐに補修してください。感電や漏電による火災のおそれがあります。



ドラムの中に水が入っている場合は

ドアを開けないでください。水が入っている状態でドアを開くと、ドアロックユニットやモーターなどの電装部品に水がかかり、感電や故障がおこるおそれがあります。



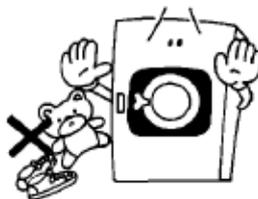
長期間ご使用にならないときは

絶縁劣化による感電や漏電火災、水もれ事故などの予防と節電のために電源を切り、給水バルブを締めてください。



くつやぬいぐるみ、動物、マット類などは洗わない

くつやぬいぐるみ、動物、マット類などは絶対に洗わないでください。これらを洗濯すると、くつやぬいぐるみが破れたり、マットの滑り止めが外れるおそれがあります。また、動物などには非常に危険です。



洗濯機の後ろ側などには入らない

洗濯機の後ろ側に入ったり、上に乗ったりしないでください。モーター、プーリーなどの回転物に触れたりして、けがをすることがあります。また、店内では仕切などを設けて、お客様(特に幼児)が機器の後ろに入ったり、上に乗ったりすることができないようにしてください。



注意

衣類を確認する

ポケットの中を確認して、マッチやライター、ヘアピン、硬貨などを取り出してください。衣類の傷付きや、破れのおそれがあります。



塩素系漂白剤は直接衣類にかけない

塩素系漂白剤は直接衣類にかけないでください。衣類が変色するおそれがあります。



デリケートな衣類を洗うときは

薄い化繊やレースなどのデリケートな衣類や、ホック、飾りなどの付いた衣類を洗うときは、傷付きや、破れを防止するため、必ず洗濯ネットに入れて洗濯してください。



泡立ちの良すぎる洗剤、柔軟剤は使用しない

泡立ちの良すぎる洗剤を使用すると、泡がエア抜きホースなどから流れだし、モーターが冠水して漏電がおこるおそれがあります。また、すすぎが十分行えず、衣類の洗剤やけの原因となります。



据え付け工事の際、電源仕様を確認する

据え付け工事の際には銘板を確認して使用する電源が適合しているかどうか確かめてください。電源仕様が異なっていると故障や異常動作によるけのおそれがあります。



給湯に使用する温水は60℃以下にする

給湯に使用する温水は60℃以下にしてください。高温水を使用すると衣類を傷めたり、プラスチック部品の変形や傷みにより感電や漏電がおこるおそれがあります。



給湯弁の掃除は、給湯弁の温度が十分下がってから行う

給湯弁の掃除を行うときは必ず元バルブを閉め、給湯弁の温度が十分下がってから行ってください。温度が高いまま掃除を行うと、やけどをするおそれがあります。



目次

目次

1	安全対策について	9
1.1	一般安全情報	10
1.2	商業用途専用	10
1.3	記号	10
2	保証条件と例外事項	11
3	プログラムの説明	12
3.1	一般	12
3.2	プログラムの説明	12
3.2.1	サニタリープログラム (汚物ミニ)	12
4	取り扱い	13
4.1	洗濯物の容量	13
4.2	洗剤	13
4.3	機械をスタートするには	13
4.4	その他の機能	15
4.5	プログラムの終了時	16
5	タイマー	17
6	エラーコード	18
7	メンテナンス	18
7.1	一般	18
7.2	メンテナンスの時期	18
7.3	毎日	19
7.4	洗剤コンテナ	19
7.4.1	石灰の除去	19
7.5	排水口	20
7.6	給水口	21
7.7	メンテナンスは有資格者が行わねばなりません。	21
8	廃棄に関する情報	22
8.1	本機の耐用年数終了時の廃棄	22
8.2	梱包材の廃棄	22

製品の仕様は予告なく変更されることがあります。

1 安全対策について

- 資格のある人員のみが修理を行うことができます。
- 修理には認証された部品や付属品、消耗品のみを使用してください。
- 布地の水洗い用洗剤のみを使用してください。ドライクリーニング剤の使用は絶対に避けてください。
- 新しい給水ホースを機械に接続してください。中古の給水ホースは使用しないでください。
- 本機のドアロックを改ざんしてかけなくてすむようにすることは、いかなる状況下でもおやめください。
- 本機械に不具合が生じた場合、担当者にただちにこの問題を報告することが必要です。使用者および他の方々の安全のためにも重要です。
- 本機を改造しないでください。
- サービスの実施やパーツ修理の際は、電源ケーブルは抜いてください。
- 電源がオフになったら、オペレーターは機械が全てのアクセスポイントからオフになっている（プラグが外された状態）ことを確認する必要があります。機械の製造または設置理由からこれが不可能な場合、分離位置にロックシステムを設置することでオフにする方法が提供されなければなりません。
- 配線規則の順守：本機の据付や点検操作の前に、マルチポールスイッチを取り付けてください。
- 機械のデータプレートに異なる定格電圧もしくは異なる定格周波数（/で区切られています）が表示されている場合は、必要な定格電圧または定格周波数で作動するように器具を調整する手順が設置マニュアルに記載されています。
- ベース部分の開口部がじゅうたんなどで塞がれないようにしてください。
- 乾燥させる衣類の最大量：5.5 kg
- 作業場での荷重排出音圧：
 - 洗濯時：70 dB(A)以下。
 - 脱水時：70 dB(A)以下。
- 最大の入水圧 1000 kPa
- 最小の入水圧 50 kPa
- 次の国に関する追加要件：AT、BE、BG、HR、CY、CZ、DK、EE、FI、FR、DE、GR、HU、IS、IE、IT、LV、LT、LU、MT、NL、NO、PL、PT、RO、SK、SI、ES、SE、CH、TR、UK：
 - 本機械は公共エリアで使用することができます。
 - 8歳以上のお子様、ならびに身体的、感覚的または知的能力が低下している、あるいは経験および知識がない方は、監視の下、または器具の安全な使用方法の指導を受け、伴う危険について理解した後、本機を使用することができます。お子様は本機を使って遊ばないものとします。クリーニングおよびユーザーによるメンテナンスを、監視なしでお子様が行わないものとします。
- 他の国の追加要件：
 - 身体、感覚、精神的能力が減少している方、または知識や経験が不足している方（子どもを含む）は、安全性に関する責任を持つ人物から、機器の使用について監督または指示を受けない限り、本機器を使用することができません。お子様が本機で遊ばないよう監視してください。
 - 本装置は、家庭および以下のような場所や目的でのご使用を想定しています。（IEC 60335-2-7）店舗内の厨房、事務所とその他の作業環境、農家、ホテルの顧客

によって、モーター、その他のタイプの居住環境、ベッドおよび朝食を摂るための環境、アパートやコインランドリーといった共同使用するためのエリア。

1.1 一般安全情報

この機械の用途は、水を使用しての洗濯のみとなっています。

本機に対し、ホースで水をまかないでください。

水滴により、電子機器 (およびその他のパーツ) へ損傷が発生する可能性を防止するため、初めて本機械を使用する24時間前までに、温度が室温である場所に置いてください。

1.2 商業用途専用

本書で説明されている機械製品は、商業用、業務用専用に製造されています。

1.3 記号

	注意
	注意、高電圧
	本機の使用前に説明書をお読みください

2 保証条件と例外事項

本製品の購入に保証範囲が含まれている場合、保証は、現地規制に従って提供され、かつ、意図した目的で適切な設備関連文書に記載されている目的に沿って設置および使用された本製品を対象とします。

保証は、お客様が純正の予備部品のみを使用しており、Electrolux Professional の紙版または電子版のユーザーマニュアルとメンテナンスマニュアルに従ってメンテナンスを実施した場合に適用されます。

Electrolux Professional は、最適な結果を得るため、および、製品効率を長期間維持するために、Electrolux Professional の認定を受けた洗浄剤、すすぎ剤、スケール除去剤の使用を強く推奨しています。

以下は Electrolux Professional の保証の対象ではありません。

- 本製品の配送および回収を目的とするサービス出張費
- 設置
- 使用・操作方法のトレーニング
- 摩耗した部品や破損した部品の交換（および提供）。発生から1週間以内に報告された材料不良または出来栄不良の結果として摩耗または破損した場合は保証の対象となる可能性があります。
- 外部配線の修正
- 不正修理の是正、および、以下の結果年発生した破損/障害/非効率性の修正
 - 電気システムの容量不足や容量異常（電源/電圧/周波数。スパイクや供給停止を含む）
 - 給水、蒸気、空気、ガスが不十分であったり、または中断された場合（不純物や各装置の技術要件に準拠していないその他のものを含む）
 - 配管部品、構成部品、またはクリーニング用の消耗品で、製造元の認可を受けていないもの
 - お客様の不注意、誤用、悪用、および、適切な設備関連文書に詳しく記載されている使用方法とお手入れ方法の不順守
 - 不適切または不十分な設置、修理、メンテナンス（認可を受けていない第三者により実行された改ざん、改造、修理を含む）、および安全システムの改造
 - オリジナルではない構成部品（消耗品、摩耗/破損品、予備部品など）の使用
 - 熱的ストレス（過剰な加熱/凍結など）または化学的ストレス（腐食/参加など）を誘発する環境条件
 - 本製品の内部にある異物、または本製品に接続されている異物
 - アクシデントや不可抗力
 - 輸送と取り扱い（かき傷、へこみ、破砕、本製品の仕上がりに対するその他の損害を含む。ただし、別段の取り決めのない限り、上記損害が材料または出来栄不良の結果として生じたものであり、納品から1週間以内に報告された場合はこれに該当しない）
- 製品のオリジナルのシリアル番号が削除されている、変更されている、またはすぐに判読できない場合
- 電球、フィルター、消耗部品の交換
- Electrolux Professional から認定も指定も受けていないアクセサリとソフトウェア

予定されているメンテナンス作業（メンテナンスに必要となる部品を含む）と、クリーニング用品は保証の対象に含まれません。ただしそれらが別途、現地の契約で扱われており、現地の利用規約の対象である場合はこれに該当しません。

正規のカスタマーケアのリストが Electrolux Professional ウェブサイトに掲載されていますのでご確認ください。

3 プログラムの説明

3.1 一般

機械には、使用目的の範囲に合わせて何種類ものプログラムが組み込まれています — 市場によって異なるプログラムが使用されます。以下のプログラムの詳細は、使用可能なプログラム例の一部の簡単な説明です。

利用できる選択プログラム全てに関する完全かつ詳細な情報については、Electrolux Professional ウェブサイトをご覧ください。

各衣類のラベルに記載された手入れ方法にできるだけ従うことをお勧めします。

3.2 プログラムの説明

以下の表には利用可能なプログラムの例と簡単な説明が示されています。

プログラム	説明
標準 	綿および厚手の木綿 異なる水温を選択することが可能です。40°C - 95°C。 最適な結果を得るためには、フルロードをお勧めします。
重度の汚れ 	綿および厚手の木綿 異なる水温を選択することが可能です。60°C - 95°C。 予洗と洗濯時間を長めにします。 最適な結果を得るためには、フルロードをお勧めします。
マイルド 	化学繊維（化学繊維の例：ポリエステル、ポリアミド、ポリアクリル、エラストン）、ビスコース、ポリコットン、デリケートな繊維。 異なる水温を選択することが可能です。30°C - 60°C。 最適な結果を得るためには、ハーフロードをお勧めします。
手洗い 	非常にデリケートな素材 最適な結果を得るためには、ごくわずかを投入することをお勧めします。

3.2.1 サニタリープログラム (汚物ミニ)

サニタリープログラム
色物衣類5キロ
清拭タオル5キロ
尿 普通洗い5キロ

4 取り扱い

4.1 洗濯物の容量

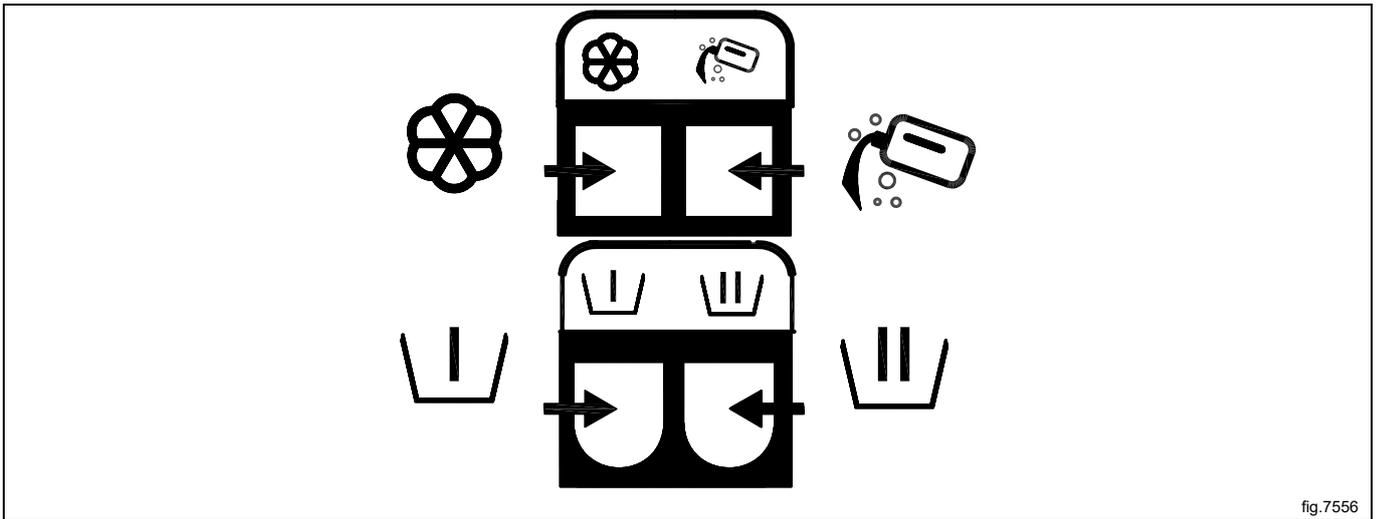
内容物を、推奨事項に従って機械に投入し、ドアを閉めてください。

推奨最大容量: 5.5 kg.

4.2 洗剤

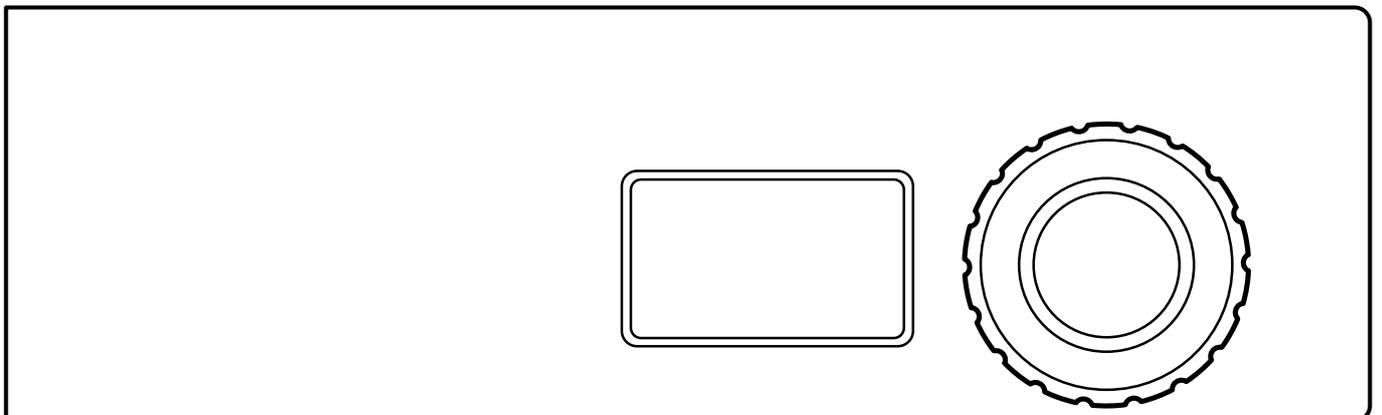
推奨事項に従って、正しい量の洗剤と柔軟剤を入れてください。

(自動洗剤投入機能を使用している場合は無効)。



	液体柔軟剤。
	液体洗剤による本洗い。 または、モップマシンの場合、最後のすすぎで液体モップ薬品を使用。
	「予洗」オプションが選択された場合、予洗、粉末または液体洗剤。
	本洗で粉末洗剤。

4.3 機械をスタートするには



コントロールノブを回して、プログラムを選択します。

プログラムの例
標準  異なる水温を選択することが可能です。40°C - 95°C.
重度の汚れ  異なる水温を選択することが可能です。60°C - 95°C.
マイルド  異なる水温を選択することが可能です。30°C - 60°C.
サニタリープログラムの列
色物衣類5キロ
清拭タオル5キロ
尿 普通洗い5キロ

コントロールノブを押して機械をスタートします。

4.4 その他の機能

スタート後に選択できる、追加機能が含まれたメニューがあります。コントロールノブ/スタートボタン(コントロールノブがない機械)を押すと、ディスプレイにメニューが表示されます。コントロールノブを回して/温度ボタンを押してメニューを選択し、コントロールノブ/スタートボタンを押して有効にします。

注

機械によっては、一部の機能が利用できない、または有効にならないことがあります。

停止機能

機械がこの機能を使ってプログラムされている場合、プログラム動作中にコントロールノブを押して機械を停止することができます。

コントロールノブを再度押すと、プログラムは継続します。

一時停止

継続中のプログラムを一時停止することが可能です。

一時停止を選択して有効にします。

コントロールノブ/スタートボタンを再度押すと、プログラムは継続します。

水位が低い場合は、しばらくするとドアを開けることができます。続けるには、ドアを閉めてコントロールノブ/スタートボタンを押してください。

開始後のプログラムの変更

開始後にプログラムを変更することができます。

プログラムメニューを選択して有効にします。

コントロールノブ/スタートボタンを押すと、プログラムメニューが表示されます。新しいプログラムを選択し、コントロールノブ/スタートボタンを押すことで開始します。

早送り

早送りをを選択して有効にします。

コントロールノブ/スタートボタンを押すと、プログラム工程が表示されます。コントロールノブを回して/温度ボタンを押してリストから希望のプログラム工程を選択し、コントロールノブ/スタートボタンを押して有効にします。

プログラムの終了

開始後にプログラムを終了することができます。

プログラム最終を選択して有効にします。

コントロールノブ/スタートボタンを押すと、プログラムが終了します。水が排出されると、ドアのロックが解除されます。

時間差スタート

本機にこの機能がついている場合は、プログラムのスタートを遅らせることができます。

プログラムを選択した後、コントロールノブ/スタートボタンを押します。ディスプレイ上にメニューが表示されます。コントロールノブを回して/温度ボタンを押して、機能を有効にします。コントロールノブを使って/温度ボタンを押して、遅延スタートの日時を設定します。

コントロールノブ/スタートボタンを押して設定を確認します。

[Status (ステータス)]

ステータスメニューを選択して有効にします。

ステータスメニューは、機器の水温、水位、ドラムスピードを表示します。

統計

トワイを選択して有効にします。

トワイメニューには、機械の合計稼働時間とトリップ稼働時間が表示されます。

自動再起動

早送りを選択して有効にします。

選択したプログラムに対して機械が実行する自動再起動の番号を設定します。

コントロールノブ / スタートボタンを押して設定を確認します。

4.5 プログラムの終了時

準備が整ったら、ドアを開けたままにしてください。これは、機械に湿気がこもって、バクテリアやカビが繁殖するのを防ぐためです。

5 タイマー

タイマーは、あらかじめ設定した一時停止の後、プログラムを起動するために使用します（例えば、前回のすすぎプログラム）。時間は全日または選択した日が設定できます。

タイマーをプログラムするには、サービスモードを有効にします。

サービスモードはコントロールノブを長押しして起動します。

サービスメニュー
キノウテスト
コンフィグ
リヨウキンノセツテイ
トウケイ
プログラムパラメーター
システム

以下のメニューはコントロールノブを短く押して起動します。

プログラムパラメーターメニューを有効にします。

サービスメニュー
キノウテスト
コンフィグ
リヨウキンノセツテイ
トウケイ
プログラムパラメーター
システム

イジテイジコノスタートノセツテイメニューを有効にします。

アタライセキヨウツカメメニューを有効にします。

以下のサブメニューがディスプレイに表示されます。

- モトル
- ジカメ
- コウコニサレタ
- スパテノヒ
- ケツヨウビ
- カヨウビ
- スイヨウビ
- モクヨウビ
- キンヨウビ
- トヨウビ
- ニチヨウビ
- セキヨトリカス

時間をプログラムするために、ジカメメニューを有効にします。コントロールノブで時間を調整し、保存します。コントロールノブを押してリストから選択し、一つずつday/daysを有効にします。四角が塗りつぶされているものは選択された日です。

変更を保存して終了するにはモトルを押して、ハイを選択します。

例えば：

前日にプログラムがスタートし、最後のすすぎの前に一旦停止して、時間が 04.00 にセットされており、スパテノヒが有効になっていれば、プログラムの最後のすすぎは一週間毎日 04.00 に始まります。

変更が保存されると、プログラムの時間は、イジテイジコノスタートノセツテイメニューに新しい行として表示されます。

複数の時間をプログラムすることができます（同じ日に複数のケース）。

リストには最大10のケースまで保存できます。

指定したケースを有効/無効にするには、コウコニサレタを押します。

指定したケースを削除するにはセキヨトリカスを押します。

6 エラーコード

プログラムや機械のエラーは、ディスプレイにエラーコードで示されます。

こういったエラーコードの中には、サービス担当者にお問い合わせの必要なしに簡単に解決できるものもあります。

エラーコード	テキスト	[原因 / 行動]
11:1	水がありません	水位通知が時間通りに受信されませんでした。 水の栓が開いているか確認してください。
11:2	ドアが開いています	ドア位置の通知がプログラム中に受信されませんでした。 ドアを開き、また閉じてください。
11:3	ドアがロックできませんでした	ドア位置通知が時間通りに受信されませんでした。 ドアを開き、また閉じてください。
11:10	水が溢れています	排水後の水位が設定水位よりも上にあります。 排水弁に詰まりがないことを確認してください。機械を再始動してください。

他のエラーコードまたは繰り返し表示されるエラーコードでは、30秒間電源を切ってください。エラーコードが消えない場合は、有資格のサービス員までご連絡ください。

7 メンテナンス

7.1 一般

定期的にメンテナンスを実施するのは、機械の所有者またはコインランドリーの管理者の皆さまの責任です。

注

メンテナンス不足は、機械の性能を低下させ、コンポーネントに損傷を与えることがあります。

7.2 メンテナンスの時期

ディスプレイに「メンテナンス」かというメッセージが表示されたら、機械の所有者 / コインランドリーの管理者に連絡して、メンテナンスを行ってください (電話番号および/またはタグが表示されることもあります)。

機械はその間利用できます。ただし、メッセージの表示はメンテナンスの実施まで続きます。

メッセージは30秒後、あるいはコントロールノブまたはその他のボタンが押されると消えます。

7.3 毎日

プログラム中にドアがロックされたままであることを確認してください。プログラム完了後までドアが開かないことを確認してください。

プログラム終了前にドアが開く場合は、修理を行なうまで機械を使用しないでください。

ドアに漏れがないことを確認してください。

ドア、ドアのガラス、ドアガasketを掃除してください。

外部の部品を掃除します。

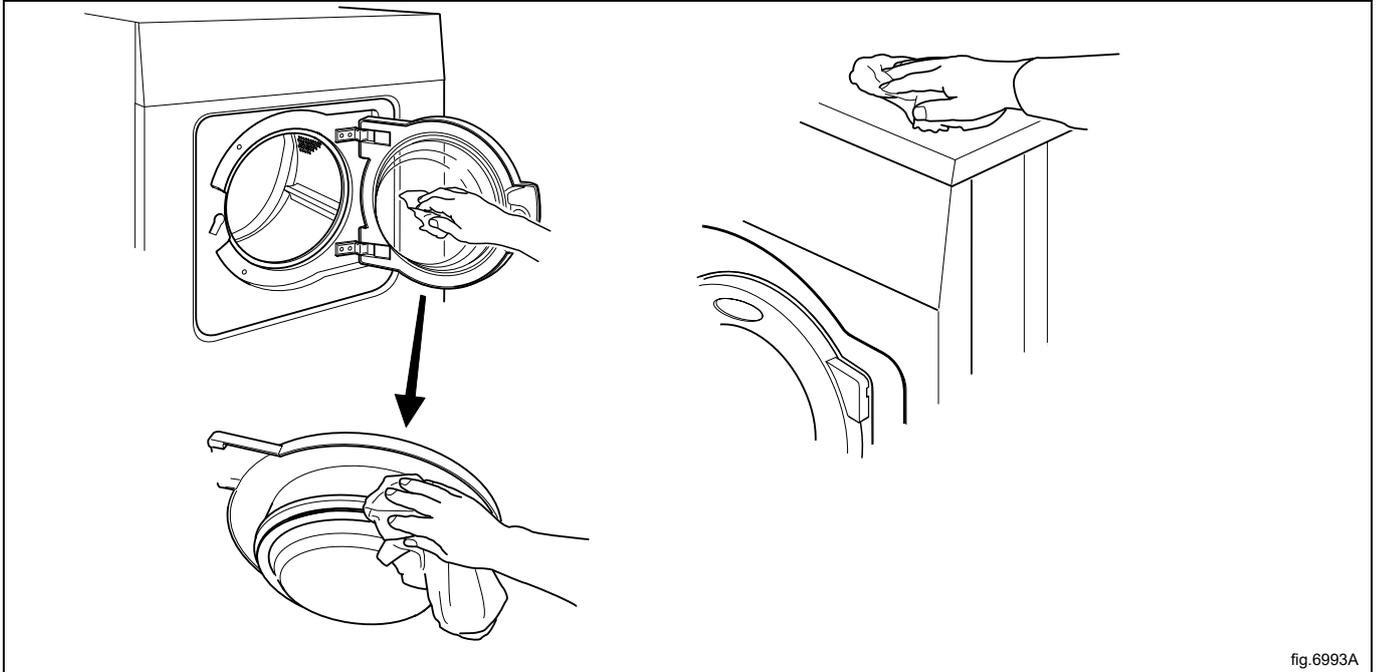


fig.6993A

7.4 洗剤コンテナ

定期的に洗剤ボックスを掃除して、残留洗剤による詰まりを防止します。

機械から洗剤ボックスを取り外してください。サイホン(A)を取り外して、洗剤ボックスとサイホン(A)を温水と小型ブラシを用いて洗浄します。さらに、洗剤容器が機械へ取り付けられているスペースにあるプラスチック部品も洗浄してください。

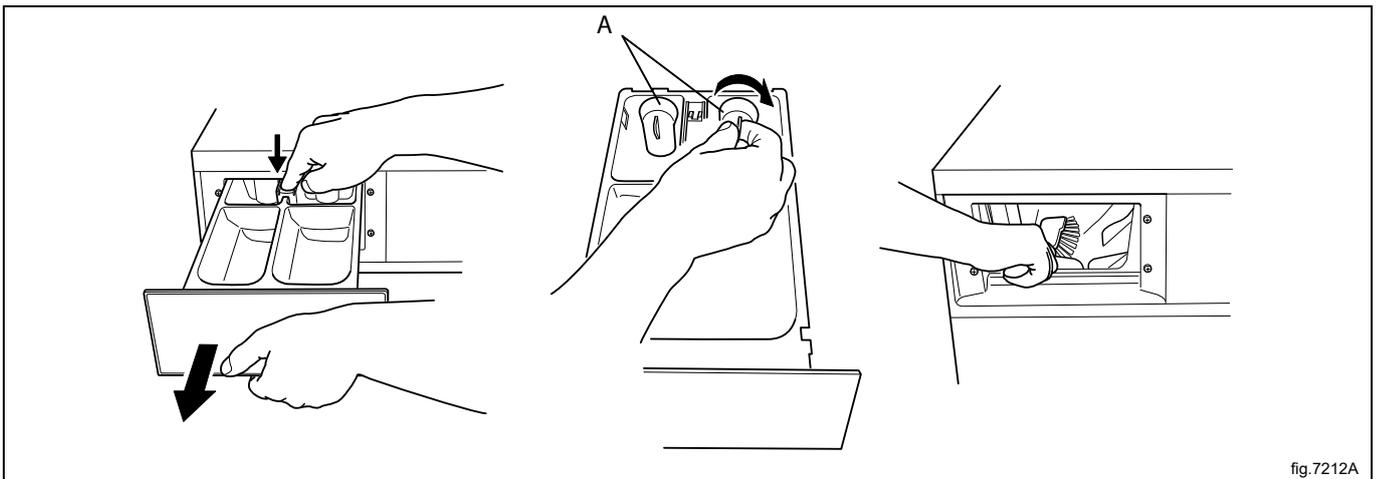


fig.7212A

7.4.1 石灰の除去

石灰の除去が必要な場合：

特殊機械クリーニングプログラムを使用します。それが利用できない場合は、プログラムへアクセスするために有資格のサービス員までご連絡ください。

また、高温（95°）プログラムを使って、石灰を除去することが可能です。クエン酸などの石灰除去剤を投入します。

7.5 排水口

排水ポンプを定期的に点検してください。必要に応じて掃除します。

ドアを開けて排水ポンプにアクセスし、ホースを抜き取ります。プラグ(A)を外して、排水管の水をベーキングプレートなどの深い皿へ排出します。

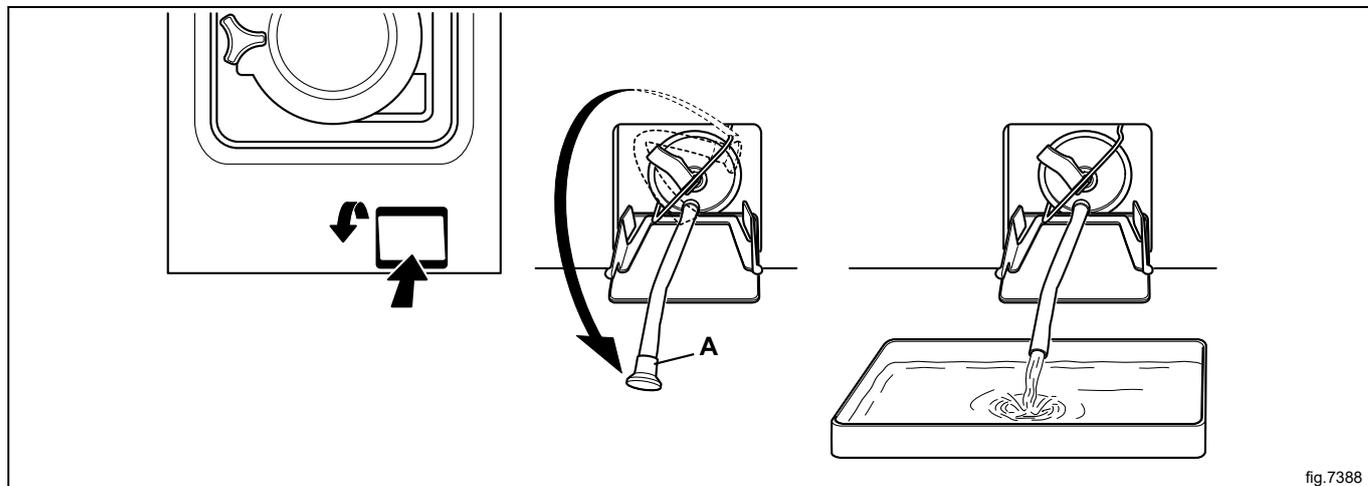


fig.7388

クランプを上方へ引っ張り、フィルター部品を引き出します。フィルター部品やポンプハウジングを小型ブラシなどで掃除します。

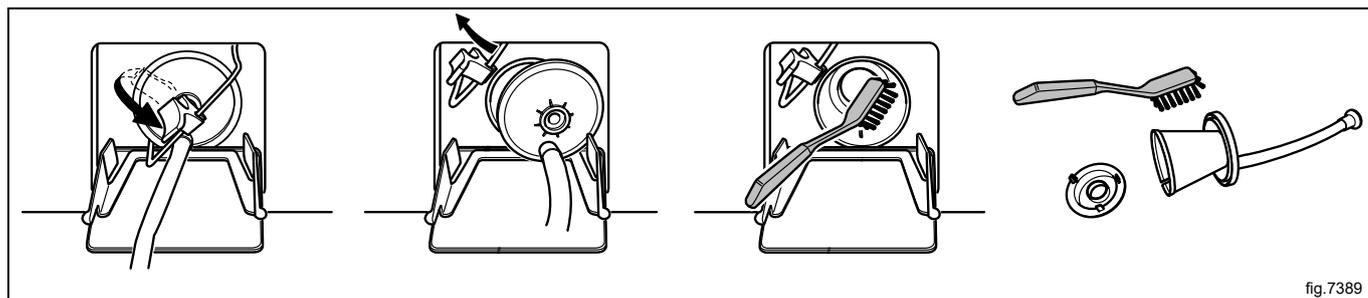
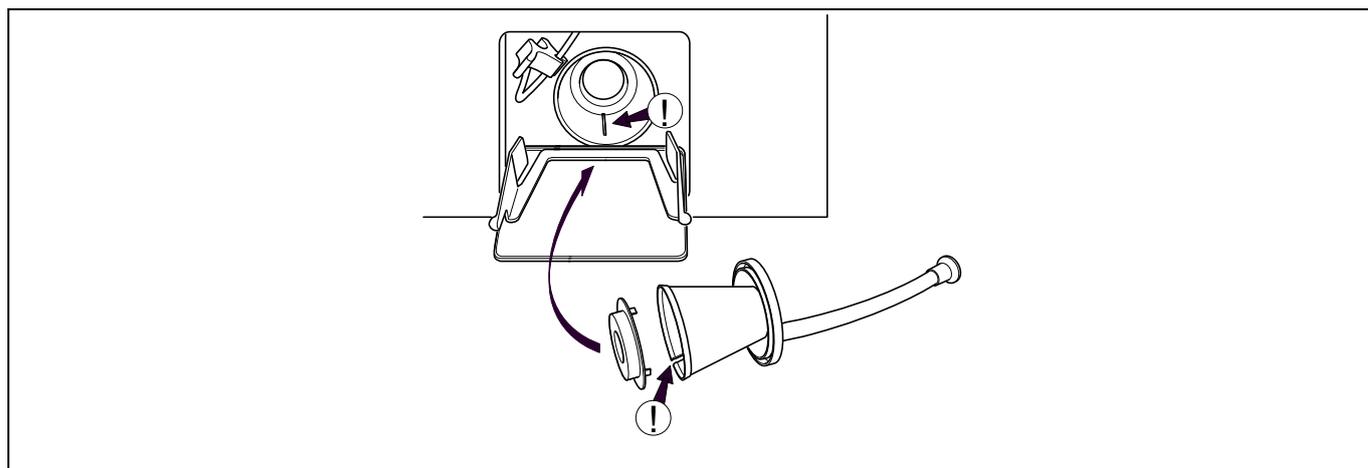


fig.7389

再度取り付ける際は、挿入するときフィルター部品の下方へ切り込みを入れます。しっかりと接続されていることを確認してください。

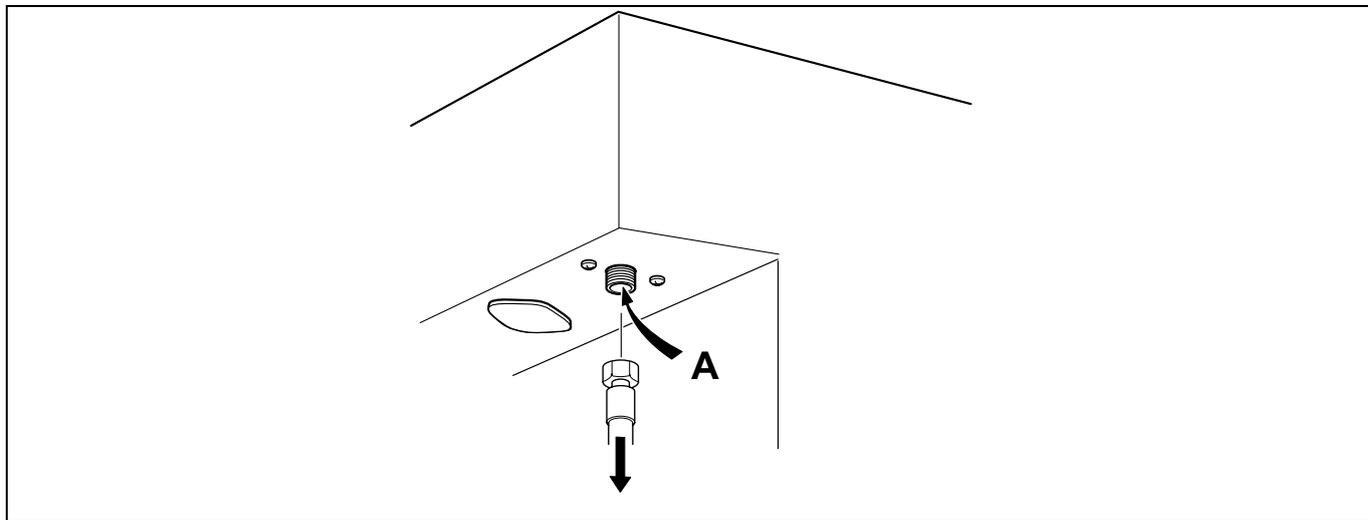


7.6 給水口

給水口のフィルターを定期的に点検してください。必要に応じて掃除します。

給水口に接続されているホースを取り外して、フィルター(A)を引き出します。

再度取り付ける際は、フィルターが正規の位置にあり、しっかりと接続されていることを確認してください。



7.7 メンテナンスは有資格者が行わねばなりません。

有資格者に連絡して以下のメンテナンスを要請してください。

1年毎

- 実際の洗濯サイクル中に水漏れがないことを確認するため、機械内部を点検してください。

8 廃棄に関する情報

8.1 本機の耐用年数終了時の廃棄

装置を処分する前に、廃棄作業中に、その物理的状態、特に構造部分のパーツの曲がりやたわみ、破損などを注意深くチェックしてください。

本機の部品は、部品ごとの異なる材質（金属、オイル、グリース、プラスチック、ラバーなど）により分別廃棄する必要があります。

施行されている法律は各国で異なるので、装置の解体を実施する国の法規定、および管轄権を有する機関に準拠してください。

通常、本機は専門の収集・廃棄センターに持ち込む必要があります。

本機を分解し、部品やコンポーネントを化学的特性に基づいて取りまとめてください。この場合、コンプレッサーには潤滑油と冷媒が含まれていること、そしてそれらは再生できることを覚えておいてください。またクーラーとヒートポンプコンポーネントは、一般廃棄物と一緒に廃棄できる特別廃棄物であることも覚えておいてください。

	<p>製品に付されている記号は、本製品が一般廃棄物として取り扱うことができないことを示しており、そのため環境および人体に悪影響を及ぼすことを防止するために正しく破棄する必要があります。本製品の再生に関する詳細は、お近くのディーラーや代理店、カスタマーケアサービス、または廃棄物に関する地方団体にお問い合わせください。</p>
--	--

注

装置の処分時に、すべてのマーキング、本マニュアル、その他装置に関する書類を破壊する必要があります。

8.2 梱包材の廃棄

梱包は、装置の使用国における現行法規に従って廃棄する必要があります。全ての梱包材は環境に優しい材料を使用しています。

製品は適切なごみ焼却場において、安全に保管、再生、焼却されます。再生可能なプラスチック部品は、次のような印が付されています。

	<p>ポリエチレン：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 外装 ・ 説明書の入った袋
	<p>ポリプロピレン：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ストラップ
	<p>発泡スチロール：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 角の保護



Electrolux Professional AB
341 80 Ljungby, Sweden
www.electroluxprofessional.com